

今回のテーマ

スマホのルールづくり



ルールづくりとペアレンタルコントロール ドコモショップ屋島店 小松義幸

「お子様にいつスマホを持たせるか？」これはとても難しい問題です。結論から言えば、**お子様が必要になった時に持たせてあげるのがベストなのではないでしょうか？**

「いつ持たせるか」よりも、「なぜ持たせるか」を重要視してあげてください。家族との連絡に使うのか？友達との連絡に使うのか？学校の授業で使うのか？息抜きのゲームに使うのか？

スマホの用途を親子でしっかり話し合うことが大事なように感じます。スマホを持たせた時は適切なペアレンタルコントロールもお忘れなく。お子様のスマホにフィルタリングの機能やアプリを設定することはとても重要です。ペアレンタルコントロール機能で**利用時間を制限**することで使いすぎや依存を抑止し、フィルタリング機能で**不適切なサイトやアプリをブロック**してあげることでトラブルに巻き込まれることを防止できます。

安心してスマホを利用するために必要なフィルタリングですが、お店にいらっしゃるお客様の中にはフィルタリングに使用したパスワードがわからなくなって制限が解除できなくなり、初期化、修理、買い替えを必要とするお客様もいらっしゃいます。**制限やブロックはかけた**

らかけっぱなしにするのではなく親子で話し合っ、適宜調整してあげることが大切です。

スマホはとても便利なツールですが、未成年のうちは親の管理も必要です。お子様だけ、親御様だけで利用するのではなく親子一緒にルールと機能を設定して、安心、安全に付き合ってください。



小松義幸 プロフィール

ドコモショップ屋島店勤務。スマホ操作案内歴9年。スマホ教室講師歴4年、年300回登壇経験あり。出張スマホ教室 平均月1回実施（開催場所：ショッピングセンター、コミュニティセンター、公民館等）。2020年3月にKSB瀬戸内海放送「たまみとスマホ」でスマホ教室コーナーに出演。2023年「親子で考えよう！子どものスマホデビュー講座」の講師を務める。

子どもの成長に合わせたルールづくりを

香川県教育委員会

ネット利用は便利で楽しいものですが、その反面、使い方を間違えると大きな問題につながることも。子どもたちが正しく安全にネットを使っていけるように、よりよいルール作りをしていきましょう。ここではルール作りのポイントを紹介します。

①子どもの成長段階にあったルールを

子どもの成長段階に合わせて、その能力にあった使い方を選びましょう。兄弟姉妹の上の子に合わせるなど、背伸びさせるのはよくありません。

②子どもとルールをつくる

ルールは子どもと一緒に考え、子ども自身が自分で作ったという実感も大切です。その際、どんな危険があるのかを伝えて、ルールの必要性を理解させましょう。その上で子どもの主張も聞き入れてください。また、家族のルールも一緒に決め、みんなで守っていくようにするのもいいですね。

③守れなかったときにどうするかも決める

ルールが守れなかったときにどうするかを事前に子どもと話し合っ決めておき、毅然と対応しましょう。また、「守れて当たり前」になっ

しまうと、「守ろう」という意欲が低下してしまいます。一定期間守れたら家族で楽しいおでかけをするなど、うれしいことがあるといいかもしれません。

④子どもの成長等に合わせて定期的に見直す

子どもたちはどんどん成長していきます。それに合わせて、ルールを見直していきましょう。ルールを緩める場合や新しいアプリを入れる場合は、その危険性を伝え、話し合うことが大切です。

ルール作りのポイントを4点お伝えしましたが、普段からネットの利用について話をすることも大切です。そうすることで、小さなことでも相談しやすくなります。子どものネット利用に興味をもち、時々話をしながら子どものネット利用を見守っていきましょう。

